

平成28年11月15日

川崎市立高等学校入学者選抜学力検査答案用紙の写しの交付について（案）

学校教育部指導課

次のとおり、市立高等学校入学者選抜学力検査の全受検者に対し、採点済みの答案用紙の写しを交付する。

1. 目的

- ・市立高等学校における学力検査の採点結果に対し、合格発表後、入学を迎えるまでの間に受検者自身が自己点検を行うことができる仕組みを整え、入学者選抜における採点誤りへの信頼回復に努める。

2. 期日

- ・平成29年度入学者選抜における全日制・定時制の課程の学力検査から、合格発表日以降に答案用紙の写しを交付する。

3. 方法

- ・全日制・定時制の共通選抜においては、マークシート読取機(OMR)で読込んだ画像データから交付用答案用紙の写しとともに、採点結果の得点も出力し、交付する。
- ・マークシート方式を用いない定時制の分割選抜及び全日制・定時制の二次募集においては、答案用紙を複写機で複写し、交付する。

4. 課題

- ・中学3年生等、受検者に向けて交付手続きの周知を行い、交付漏れが生じないよう取組む必要がある。
- ・円滑な交付が行われるよう市立高等学校へ向けた交付手順、日程等に関する説明会を開催し、具体的な作業に関する研修を実施する必要がある。

5. 課題解決に向けた取組

- ・中学校教員への説明会や各高等学校において願書受付時に配付する受検上の注意等に交付手続きに関する記載をし、交付漏れの防止を図る。
- ・市立高等学校の教員への研修については、既に交付を決定している県教育委員会とも連携を図りながら、入学者選抜の担当者に向けた説明会や機器を用いた研修会を実施し交付手順についての理解に努める。